

スピーチコンテストに参加して

[一等賞]

アジア文化学科2年 草 場 あかね

私が中国語を学ぼうと思ったきっかけは、中学一年生の時に中国にホームステイに行つたことです。以前から中国に興味を持っていたので、「アジア太平洋子供会議」の派遣事業に参加し、中国でホームステイをしました。ホストファミリーも私も英語があまり話せず、中国語会話帳を片手にコミュニケーションをとりました。滞在中、万里の長城や王府井、故宮といった観光地、また、ホストファミリーの蘭が通う小学校へ連れて行ってもらいました。そして、異なった文化に益々興味を持ちました。

帰国して4ヶ月後、蘭から手紙が届きました。それは日本語で書かれていて、日本語の勉強を始めたという内容でした。この時、中国語を学び、お世話になったホストファミリーと中国語で話したいと強く思いました。それで中国語を学ぶことのできる高校に進学し、さらに深く勉強しようと思い、筑紫女学園大学のアジア文化学科に入学しました。

中国語の授業は中国人の先生なので、ネイティブな発音が身につくと思います。そして、スピーチコンテストは今まで学んできたことを発表する場だと思い参加しました。しかし、私はまだまだ会話できるまでにはなっていないので、それがこれからの課題です。

